

## 水を手に入れるために

「むかしは、水が足りなくてこまっていたと  
いうことを聞いたことがあるよ。」



水道が今のよう  
になるまでに  
いろんなことが  
あったんだね。

と、清くんがいました。すると、あき子さ  
んも、

「おじいさんが、むかしは近くの池から水を  
ひいたり、いどをほったりしていたといっ  
ていたわ。」

と、いいました。

みんなは、水道が今のようになるまでのこ  
とを調べることにしました。

1720年ごろ	水がたりなくて近くの <small>さらぬま</small> 血沼から水を引いた。
1882年 (明治15年)	<small>あさかそすい</small> 安積疎水ができた。
1889年 (明治22年)	<small>ただの</small> 多田野から水道を引いた。
1912年 (明治45年)	じょう水池 (今の <small>とよだ</small> 豊田じょう水場) が かんせいした。
1924年 (大正3年)	郡山市になった。
**この後水道はどんどん広がっていった。**	
1947年 (昭和21年)	戦争によりこわれたりしたしせつをし ゆう理しはじめる。
**水がたくさん使われ、たりなくなってきた。**	
1971年 (昭和46年)	<small>ほりぐち</small> 堀口じょう水場ができた。
1973年 (昭和48年)	<small>あたま</small> 熱海じょう水場ができた。
1991年 (平成3年)	新しいちょうしゃがかんせいした。
1998年 (平成10年)	<small>あらい</small> 荒井じょう水場ができた。



めいじ明治時代に水を引くため  
に使われた木管



郡山水道局の  
新しい建物